



令和5年5月30日
令和5年度学校だより NO.9②
加古川市立平荘小学校

平荘小学校 最後の運動会 全員が一つになった応援合戦！

運動会の競技・演技に一生懸命に参加している平荘っ子に、大きな声援を送る応援団でした。

応援合戦では、紅白どちらも元気いっぱいの応援を披露することができ、大変気持ちよかったです。

紅組・白組の応援団長の動きには、特に感心させられました。開会式の『優勝杯返還』や『児童宣誓』、応援合戦の際の、声の大きさやしぐさ（礼や指先まで力を入れた手の動き、三三七拍子の動き等）等、一生懸命に表現し、相手に対する礼儀が感じられる落ち着いた動きでした。

応援団員もしかりです。一人一人が精一杯の発声や大きな動きでチームを盛り上げることができました。運動会本番までの練習では、休み時間や家に帰ってから等、本番に向けてたくさん練習をしたことと思います。そして、何よりも感心したのは、競技や演技を応援している（観ている時の）態度です。



スローガン紹介

平荘小学校最後の運動会。児童会が考えたスローガンは、『平荘っ子 一致団結 みらいに向かって つき進め!』です。今の平荘っ子にピッタリのスローガンです。

全校生で、ジェスチャーをまじえてスローガンを宣言しました。

体育委員会によるラジオ体操

体育委員会がリードして、ラジオ体操を行いました。

体育委員会は、全校生の見本になるよう鏡になって体操をしました。

かいっぱい走りました《徒競走》

低学年、中学年、高学年に分かれて、徒競走を行いました。どの児童も精一杯走りぬきました。

1年生にとっては初めての運動会です。運動会デビューです。1年生は、担任の先生に名前を呼んでもらってから「位置について、用意、ドン」を行いました。



1年生は、名前を呼んでもらうと、元気いっぱいの返事ができました。「位置について、用意、ドン」の合図で、精一杯走りました。



6年生は、児童会・応援団・児童管理・救護・ラジオ体操・準備・演技・放送等、それぞれの係に分かれて責任をもって取り組みました。特に、下級生と関わる際には、やさしく接することができました。